

会 議 録

会議名	平成27年度 第1回定住自立圏形成推進委員会
開催日時	平成27年7月31日(金) 午後2:00~3:10
開催場所	丸亀市役所本館 3階 特別会議室
出席者	(会長) 丸亀市長 梶正治、(委員) 善通寺市長 平岡政典、琴平町長 小野正人、多度津町長 丸尾幸雄、まんのう町長 栗田隆義
議 題	(1) 平成26年度事業実施状況及び平成27年度事業実施予定について (2) その他
傍聴者	0人
事務局	丸亀市政策課 (関係市町) 善通寺市政策課、琴平町総務課、多度津町政策企画課、まんのう町企画政策課
発言者	議事の概要及び発言の要旨
会長	<p>《会長あいさつ》</p> <p>本日は、お忙しいところ、お集まりいただきましてありがとうございます。</p> <p>定住自立圏の定例の会議ではあるが、地方創生の取り組みについても意見交換をしながら圏域全体が盛り上がっていかねばと考えていますので、よろしく願い申し上げます。</p>
事務局	<p>《議事概要》</p> <p>次の議事について協議し、結果は以下のとおりとなった。</p> <p>(1) 平成26年度事業実施状況 及び 平成27年度事業実施予定について 定住自立圏共生ビジョンに基づく各取組の平成26年度における実績と今後の取組予定について説明。</p> <p>(以下の項目について説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 適正受診の啓発 (2市3町で共同制作したパンフレットも紹介) ・ 子育てサービス広域化の推進 ・ 中小企業の活性化 (「定住自立圏域就職面接会」のパンフレットも紹介) ・ 地産地消の推進 ・ 金毘羅街道の活用 ・ 瀬戸内国際芸術祭の誘致・有効活用 (「県外大学生生活用観光活性化プロジェクト」の資料も紹介) ・ 広域的な消防力の強化 ・ コミュニティバスの市町間連携 ・ 文化芸術・スポーツ等を通じた交流の促進 ・ 図書館相互利用の促進 ・ 外部人材を活用した専門的人材の育成 ・ 職員研修の合同開催

多度津町長	定住自立圏域就職面接会についての説明があったが、婚活についても同じような形で2市3町により企画できればと思う。多度津町では商工会議所の青年部が婚活イベントを実施している。市町個々で考えるのではなく、中讃広域の全体で人口増につながればよい。
善通寺市長	善通寺市では、中讃広域行政事務組合に補助金をお願いし、圏域を対象とした婚活イベントを来年2月に実施する予定である。商工会議所の青年部で実施するが、今回成功したら、順番に他市町の商工会議所青年部等で開催していけばよいと考えている。
事務局	事務担当者会でも、そのような意見をお聞きした。今後中讃地区で実施するにしてもいろいろな方法があるので、事務レベルで検討していければと考えている。
会長	婚活については、今後定住自立圏でも取り組んでいくことで協議していきたい。
琴平町長	外国人観光客向けのパンフレット作成について、英語版の作成を調整していくようである。先日、台湾で商談会に参加してきたが、琴平町では台湾、香港を中心に外国人観光客が増えている。特に台湾の方は親日でもあり、まだまだ需要が伸びる雰囲気がある。中華航空が広島空港と高松空港に就航していて、両空港発着を利用した四国を周るツアーがあり、4泊から5泊される方が多く、時間的に余裕もあることから旅行会社には中讃地域の良いところをオプションに加えてもらうべきである。このようなことから、ぜひ中讃地域での中国語版や英語版のパンフレットを作ると効果的である。大きさはB5版やA4版までの方が携帯しやすく使いやすい。
多度津町長	多度津町のライオンズクラブが台湾の基隆市と姉妹提携をしていて、その関係もあり町の国際交流協会では協定締結を視野に入れている。大変友好的であり、台湾向けの観光パンフレットを作成していくのはいいのではないかと。
会長	広域観光のルートづくりについては、中心となる琴平町と連携しながら検討していきたい。地図やパンフレットについても大きさなどの情報を収集しながら、取り組めることから実施していきたい。
善通寺市長	地産地消の推進に関するパンフレットを作成するとのことであるが、善通寺市では今年度から営業課を設置し、地産外消に力を入れようとしている。これからは地産外消を念頭に置いたパンフレットを作成していく必要があると思う。また2市3町内の学校給食などで圏域食材を使うことから始めていけば地産地消につながる。
多度津町長	地産外消について、多度津町では銀座にブースを開き特産品を出店しているが、1町だけでは商品が限られるため、定期的に2市3町で特産品を合わせて出店すれば効

	果的である。
会長	地方創生の施策も含めて、広域でできることはできるだけ協力していったほうがよい。
多度津町長	多度津町ではコミュニティバス等公共交通について課題があるが、隣接する丸亀市、善通寺市のバスが多度津町にも入ってきてくれれば助かる。
会長	コミュニティバスは国の補助で運用しているのが現状であり、難しいところがある。どういう方法がいいか、もう少し研究が必要である。国や県との協議が必要であり継続課題である。
善通寺市長	一番難しいのはタクシー会社との関係であり、便利にしすぎても民業圧迫になる。
まんのう町長	まんのう町では、デマンドタクシーを運行している。住民から琴平駅まで運行してほしいとの要望があるが、タクシー会社との共存関係もあって難しい問題である。
琴平町長	県外大学生を活用した活性化プロジェクトについて、どこの学生が参加するのか。また現地視察の際の対応やワールドカフェの内容をお聞きしたい。
事務局	事業の詳細は、丸亀市文化観光課の担当職員をお呼びして後ほど説明する。 (原案のとおり承認)
会長	本日提案しております議案は以上でございます。それ以外のことで何かありますでしょうか。
事務局	(2) その他 (資料「定住自立圏域で取り組む地方創生施策」について説明)
会長	事務局からの説明にもあったが、地方創生のメニューは各市町単独で設定しているが、国の情報を聞いていると、広域で取り組みを出した方がポイントが高いようである。広域で取り組めるものがあれば、丸亀市に連絡いただいて取りまとめていきたい。地方創生の担当課にもご連絡いただきたい。
事務局	地方創生の取り組みは事務局で取りまとめさせていただく。
会長	先ほどの観光活性化プロジェクトについて、担当課から説明をお願いします。
丸亀市文化	(「瀬戸内中讃定住自立圏観光活性化プロジェクト」について説明)

観光課	8月29日の琴平町でのワールドカフェの際には、2市3町の首長さんにもご出席いただき、意見を交わしていただきたい。
会長	他に何かございますか。 本日はお忙しい中ありがとうございました。これで、会議を終わりたいと思います。 会議終了